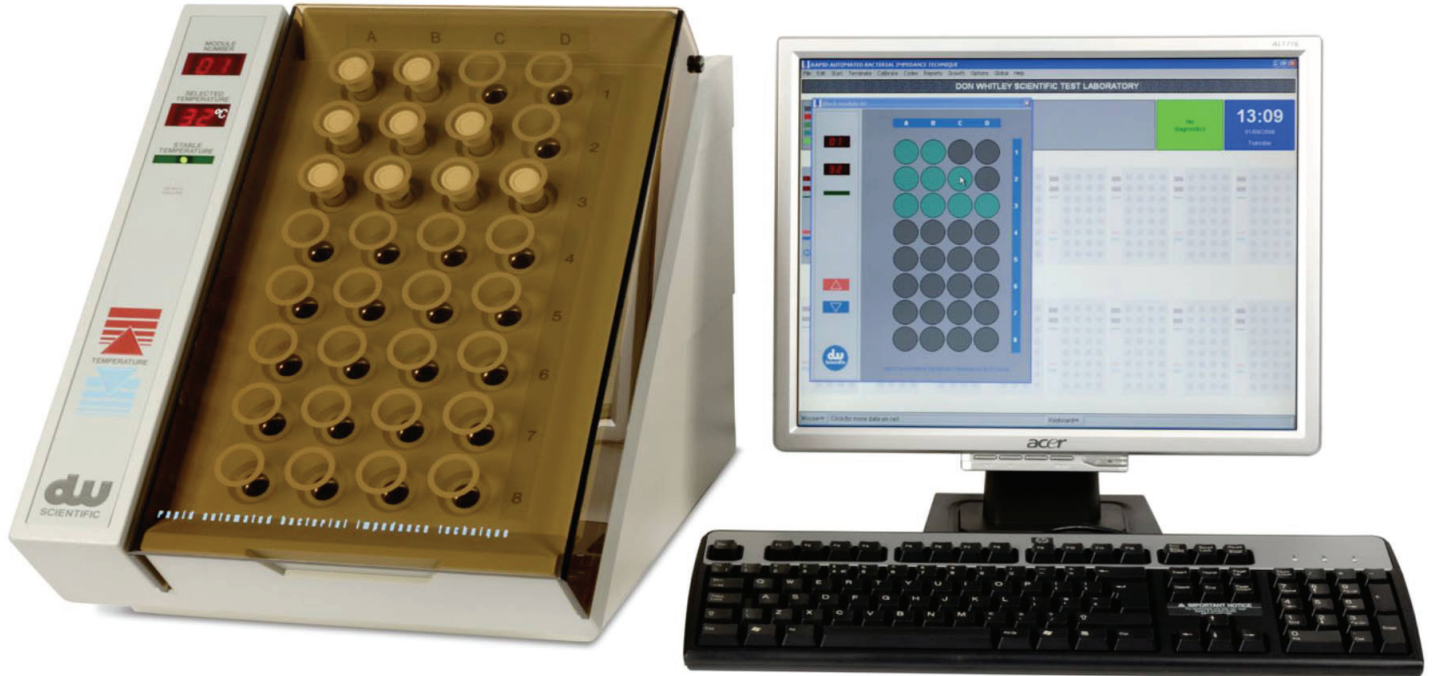


RABIT System

RABIT System(ラビットシステム)はインピーダンス法の中でも『インダイレクト・コンダクタンス法』(二酸化炭素検出法)による測定を前提に設計された生菌数測定システムです。培養時に二酸化炭素を多く発生する菌の迅速検出に最適です。



商品名: RABITシステム(ラビットシステム)

商品番号: ラビットコンピュータ: 20RB0100

培養モジュール: 20RB0101

商品内訳: ラビットコンピュータ(カラーモニター、プリンター、標準付属品)

培養モジュール(サンプル容器ラック 2個、

サンプル容器バスケット 2個、インナーチューブ 1,000本、

ラバーキャップ 10個、標準付属品)

価格: ラビットコンピュータ OPEN

培養モジュール OPEN

サイズ: ラビットコンピュータ 390×420×125(mm)

培養モジュール 600×360×410(mm)

モニター 390×360×370(mm)

重量: ラビットコンピュータ 9 Kg

培養モジュール 35Kg

モニター 11Kg

電源: ラビットコンピュータ 100V 50/60Hz

培養モジュール 100V 50/60Hz

液晶モニター 100V 50/60Hz

納期: 受注後約2ヶ月

その他仕様

測定には培養モジュールが1台、サンプル・セルは1本以上必要です。

コンピュータ、液晶モニターのサイズ及び重量は変動する可能性があります。

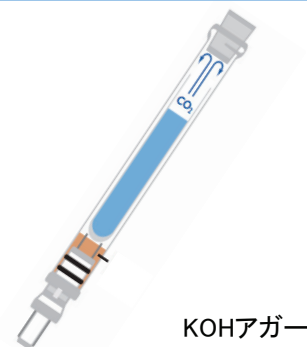
オプション/アクセサリ

商品名	商品番号	価格	備考
サンプル・セル	20RB5001	¥50,000	8本入/箱
インダイレクト用インナーチューブ	20RB9000A	¥30,000	1,000本入/箱
インダイレクト用ラバーキャップ	20RB9000B	¥22,000	10個入/箱
WIB総生菌数測定用培地	20RB5002	¥35,000	500g
真菌用選択培地	20RB5003Y	¥25,000	500g
腸内細菌用培地	20RB5003E	¥21,000	500g
グラム陰性菌用選択培地	20RB5003G	¥33,000	500g
嫌気性菌選択培地	20RB5003A	¥35,000	500g
マッコンキー培地	20RB5003M	¥20,000	500g
シュードモナス用選択培地	20RB5003P	¥20,000	500g



1 あらゆる微生物を迅速検出！！

一般生菌～カビ・酵母まで、増殖の際に二酸化炭素を産出する微生物であればいかなる微生物でも迅速に検出します。微生物が算出したCO₂をKOHアガーに吸着させ、その際に起こる電気伝導度(コンダクタンス)の変化を読み取ることで、ターゲットとする微生物を短時間で検出します。検出感度の設定は単位時間当たりのコンダクタンスの変化量の他に培養開始後のコンダクタンスの総変化量を検出感度として設定する事もできます。



KOHアガー

2 サンプルの希釈が不要！！

サンプルが液体(固形であれば10倍希釈等にて液状化)であれば希釈する必要がありません。又、ダイレクト法(微生物の産出するイオン化された代謝生産物の増加による培地のインピーダンスの変化を検出)を利用することにより、煩雑な前処理操作の必要がありません。

3 多量検体を同時処理！！

ラビットコンピュータ1台に最大16台の培養装置が接続出来ますので、512サンプルの同時測定が可能。また、培養装置は水を必要としない完全なドライシステムで高い温度精度を誇ります。

測定サンプル毎に異なる測定条件(培養温度を除く検出感度、培養時間、記録間隔等の全ての条件)の設定が可能のため、測定条件の異なるサンプルを一つの培養装置で測定することが可能。そのため、最適な測定条件を探る場合等にも威力を発揮します。



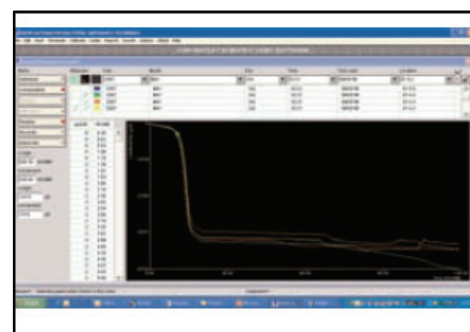
4 優れた柔軟性！！

選択培地を使用できます。検体中の化学物質及び濁度等の影響を受けることもありません。そのため、食品サンプル、血液サンプル、あるいは不溶性・難溶性の化学物質を含むような検体にも使用できます。



5 コロニーカウントは不要です！！

検出感度を設定し、それに到達した時間から初発菌数が確定するため、従来の煩雑な操作であるサンプルの濾過や試薬による前処理、サンプル塗抹/混釈、コロニーカウント等の必要がありません。



6 ランニングコストは¥7から！！

1サンプル当たりのコストは約7円と抜群に低いランニングコストを実現しております。
【総生菌数測定用培地(WIB培地)を1サンプル当たり4ml使用した場合(人件費や電気料金は含まれていません)】

7 技術サポートは国内対応で安心！！

機器の修理、点検は国内の弊社技術センターにて対応させていただきます。